

# 令和8年度 石教研 専門部会・課題部会 所属登録希望

氏名	担当学年	年			
		校長 担任外	教頭 養護教諭	主幹教諭 栄養教諭	特別支援学級担当 事務職員

☆担当学年や所属学年がない場合は、該当する項目に○印をつけてください。

## 専門部会

部会名

☆英語部会の研究内容に、小学校外国語科・外国語活動に関するものを設定しています。

☆生活科の部会員数が減少しているため、小学校1・2年生を担当する会員の皆さんのご協力をお願いします。

## 課題部会

部会名

研究内容  
(番号)

☆下の表に「課題部会・内容(キーワード)」を示しました。詳しくは、石教研情報No.421(3月発行)で確認のうえ、必ず番号で一つ選んでください。

集団づくり		教育課程		文化活動		生徒指導	
1. 児童会・生徒会・小中連携(小・中)		1. カリキュラム・マネジメント		1. 地域の素材を生かした教育実践		1. 生徒指導の実態とその対応、学校や家庭等との連携(小)	
2. 学級学年経営(小)		2. 教職員の個別最適・協働的な学び		2. 効果的な読書活動の進め方		2. 生徒指導の実態とその対応、学校や家庭等との連携(中)	
3. 学級学年経営(中)		<b>情報教育</b>		<b>学びの環境</b>		3. インターネットや携帯電話に関わる現状等	
4. 表現・遊び(小・中)		1. 授業改善に関わるDX		1. 子どもがウェルビーイングを実現するために教育環境の整備はどうあるべきか		4. 児童生徒理解を深める手立て、「いじめ・不登校」の早期発見と対応	
<b>生き方</b>		<b>国際理解教育</b>		2. 教職員がウェルビーイングを実現するために職場の環境・校務の情報化の整備はどうあるべきか		<b>へき地複式</b>	
1. お互いに思いあう心を育て、地域社会の担い手を育む教育の在り方(共生のための教育)		1. 教育課程への位置付けと指導計画作成				1. 特色ある教育課程の創造と推進	
2. 自己実現を支援し、お互いに思いあい、自他を尊重する教育の在り方(コミュニケーション教育)		<b>人権・平和・環境教育</b>		<b>子ども支援教育</b>		2. 開かれた学校・学級経営の創造	
		1. どのように平和教育を位置付け、実践していくのか		1. 通常学級における個別の児童生徒への支援		3. 豊かな心を育む教育活動の創造と推進	
		2. どのように人権・共生教育を位置付け、実践していくのか		2. 通常学級における集団の中での児童生徒への支援		4. 個性の伸長を重視した指導計画・実践・評価の改善と充実	
<b>道徳</b>		3. SDGsの達成を目指して主体的に行動できる子どもを育てるための環境教育		3. 通常学級における児童生徒を支援する連携		5. 学ぶ意欲を高める指導方法の改善・充実	
1. 教科書を活用した授業づくり						6. 主体性を育てる学習指導過程の改善と充実	
2. 開発教材を活用した授業づくり							
3. ICTを活用した授業づくり							

☆注意☆

部会の二重登録はできません。

必ず、課題部会・内容(番号)を一つ選んでください。

